

令和6年7月31日

「私のきもち」手帳で人生会議をやってみよう

－あなたが望む医療や介護について書き留める手帳ができました－

燕市では、自分が望む医療や介護についての意向を、ご家族など周囲の人たちと共有する「人生会議」の取組の一環として、話し合ったことを書き留めておくための「私のきもち」手帳を作成しました。8月1日から、市役所や地域包括支援センターで配布を開始します。人生の最終段階において、どのように過ごし、どのような医療やケアを受けたいかを考えたり話してみたり書き記したりすることで、もしものときに人生の望みをかなえる一歩につなげていきます。

【「私のきもち」手帳の概要】

1.作成目的

「人生会議」の普及啓発や、救急と看取りの両方の場面でスムーズな処置に役立てることを目的に作成しました。

2.記入する内容

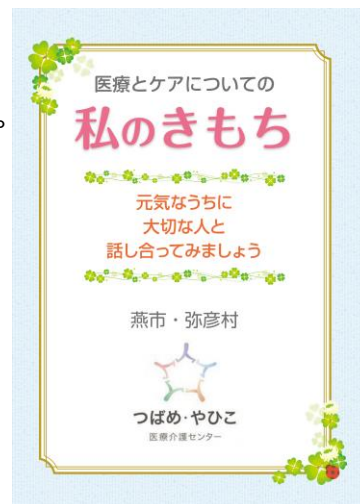
持病、かかりつけ医、緊急連絡先、医療や介護の希望など、記載する項目を極力少なくし、チェックをつける方法にしています。

3.その他

折りたたむと15 cm×10 cmのお薬手帳サイズになります。
記入後は、お薬手帳や保険証と一緒に保管することをお勧めします。

【配布スケジュール・配布方法】

- ・8/1（木）から市役所や地域包括支援センター、一部の調剤薬局の窓口で配布開始
（燕市ホームページからもダウンロード可能）
- ・8/25（日）医療介護・認知症合同フォーラムで配布
- ・11/9（土）燕市医師会「市民公開講座」で配布



本件についてのお問い合わせ先
健康福祉部 長寿福祉課：桑原
電話：0256-77-8157（直通）